

下水道事業会計  
下水道事業収入の推移

(単位:千円)

項目	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 当初予算	平成25年度 当初予算	前年度増減
下水道事業収入						
下水道使用料	6,471,820	6,727,755	6,622,089	6,382,539	6,348,234	34,305
雨水処理負担金	5,058,035	4,876,721	4,492,250	4,476,372	4,262,778	213,594

下水道事業会計

尼崎市の下水道	下水道事業着手時期	昭和 28 年
	下水道の人口普及率	99.9%
	下水道整備面積	4,054ha
	市内の管網総延長	1,067 k m
	処理場・ポンプ場	東部浄化センター(西松島町 32) 供用開始：昭和 57 年 北部浄化センター(東園田町 7-82) 供用開始：昭和 57 年 9 ポンプ場 供用開始：昭和 38 年～平成 13 年
取 組 事 業		下水道施設の改築更新 浸水対策 地震対策 合流式下水道改善対策 高度処理の推進 その他流域下水道整備等

( 1 )	<u>公共下水道整備事業費</u>	766,505
	管きよ、ポンプ場、処理場の新設及び機能向上に係る事業費	(812,881)
	〔浸水対策〕	

- 大雨による浸水被害の軽減を図るため、浸水対策を行う。
- ・尾浜中継ポンプ場雨水ポンプ設備実施設計業務委託
  - ・丸島雨水幹線 5 工区建設工事 ( 2,000mm L = 117m ) 他



東部浄化センター  
供用開始：昭和 57 年

- 〔高度処理の推進〕
- 大阪湾の水質改善を図るため、富栄養化の原因である窒素及びリンを減らす高度処理を進める。
- 東部浄化センター 1 系水処理施設の高度処理化  
(平成 25 年度～平成 30 年度)
- ・東部浄化センター 1 系高度処理化機械設備改築等工事
  - ・東部浄化センター 1 系高度処理化電気設備改築等工事

( 2 )	<u>流域下水道整備事業費</u>	310,828
	2 以上の市町村にまたがる区域を兵庫県が事業主体となって効率的、	(167,815)
	経済的に運営を行う流域下水道の整備・改築事業に係る負担金	

施行主体	兵庫県
関係都市	尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市
事業費	3,129,217 千円
関係都市間の尼崎市負担割合	
管きよ、ポンプ場	48.5%
処理場	44.7%



武庫川下流浄化センター  
供用開始：昭和 51 年

(3) 施設改良事業費

管きよ、ポンプ場、処理場の改築・更新に係る事業費

4,694,102

(4,144,438)

〔下水道施設の改築更新〕

経年劣化による機能低下に対応するため、計画的な改築・更新を進め、下水道機能を維持する。

管きよの改築・更新

- ・西本町2丁目地内下水管きよ改築工事

( 2,550mm×2,900mm,L=141m)

- ・東大物町2丁目地内下水管きよ改築工事 他

( 1,650mm,L=372m)

ポンプ場、処理場の改築・更新

- ・西川中継ポンプ場遠方監視制御設備改築工事
- ・東部浄化センター特高受変電設備改築工事
- ・北部浄化センター 4,5号汚水ポンプ電気設備改築工事 他

〔地震対策〕

地震時における下水道の基本的機能を確保するため、地震対策等に取り組む。

- ・下水道施設耐震補強計画策定業務委託
- ・栗山中継ポンプ場耐震設計業務委託

〔合流式下水道改善対策〕

公共用水域の水質保全のため、合流式下水道改善対策に取り組む。

- ・東部雨水ポンプ場貯留施設工事
- ・富松中継ポンプ場沈砂池機械設備改築工事
- ・高田中継ポンプ場沈砂池機械設備改築その5工事
- ・高田中継ポンプ場沈砂池電気設備改築その4工事 他

〔高度処理の推進〕

東部浄化センター1系水処理施設の高度処理化。

(平成25年度～平成30年度)

- ・東部浄化センター1系高度処理化機械設備改築等工事
- ・東部浄化センター1系高度処理化電気設備改築等工事
- ・東部浄化センター1系高度処理化構築物改築等工事

(4) 尼崎市雨水貯留タンク設置助成金交付事業費

雨水の流出抑制及び良好な水環境に対する市民意識の高揚を図るため、雨水貯留タンクを設置しようとする者に対して助成金を交付する。

1,200

(1,200)



管きよ改築工事  
(管更生工事)



雨水貯留タンク